

村上隆公開講座

バッハはこう教えた!

創造的《インヴェンション》演奏法・指導法

《インヴェンション》には原典版から解釈版まで様々な楽譜があります。

a) 原典版にも表記法から内容に微妙に相違があり、何を基準に選ぶべきでしょうか。

b) 解釈版の解釈も千変万化といってよい状態で、いったいどれを参考にすべきか迷うばかりです。

c) これに決着を付けるべく(音楽探偵ホームズこと私は)この研究を始め、そこで得た結論はバッハの指導がいかに創造的で柔軟だったか、ということです。特に書き記された装飾音やスラー等にそれがよく表れています。

d) 基本をマスターすれば直ちに創造的芸術的表現へ……、これこそがバッハの目指した指導法だったのです。それは指導対象者の年齢やレベルで柔軟に変えられました。その理解なくして《インヴェンション》の指導はあり得ないし、原典版を使いこなせません。《インヴェンション》第1、7番等を導入に用いて、バッハの右脳的指導法に迫ります。

村上 隆

むらかみ たかし



北海道札幌市出身。昭和48年桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。故井口愛子、故森安芳樹、故林靖子の各氏にピアノを、高橋列子氏に和声学を師事。現在、東京音楽大学教授、(財)日本ピアノ教育連盟(JPTA)評議員、(社)全日本ピアノ指導者協会(PTNA)正会員。

卒業後、演奏活動と後進の指導に携わり、門下生から日本音楽コンクール等入賞者を輩出している。その傍ら、J.S. バッハ《インヴェンションとシンフォニア》を中心とした研究に取り組み、「その成立史と決定稿に関する考察」を始めとする論文を発表。またビデオ「ピアノへの招待」シリーズ「バロック編」(ソーケン通商)を監修し、演奏と解説をも担当。楽譜「ドビュッシー」(春秋社)のペダルと運指を担当。「ムジカノーヴァ」や「レッスンの友」など音楽雑誌への寄稿も多い。JPTA、PTNA、日本クラシック音楽コンクール、グレンツェンピアノコンクールなどで審査員を務める他、全国各地で《インヴェンションとシンフォニア》《ピアノ体操》を中心とした講演や公開レッスンを行う。2007/10/15東京音大100周年記念ピアノ特別演奏会(教員による)出演。2009/10/6東京音大100周年記念ホールにてピアノ演奏会出演。

近著に『バッハ《インヴェンションとシンフォニア》創造的指導法』(音楽之友社)、『はじめてのピアノ体操』『ピアノがうまくなる理由へたな理由(リットーミュージック)がある。』

●日 時

2012年6月27日(水) 10:30~12:30

●会 場

(株)ミリオン楽器 我孫子店 3階

●教 材

バッハ《インヴェンションとシンフォニア》創造的指導法
ウィーン原典版「バッハインヴェンションとシンフォニア」
(以上、音楽之友社)

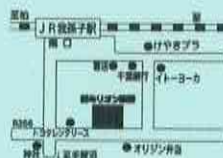
ペーレンライター原典版「バッハ インヴェンションとシンフォニア」
*当日会場でも販売いたしております

●受講料

ミリオン楽器会員(PEN, WITH, JET) : 2,500円(税込)

一般 : 3,500円(税込)

●お問い合わせ・お申込先



(株)ミリオン楽器我孫子店

〒270-1151 千葉県我孫子市本町2-6-22

TEL.04-7185-0311

FAX.04-7181-3338

*駐車場に限りがございます。
満車の場合は近所の有料駐車場をご利用下さい。

キリトリ線

村上隆 公開講座
《インヴェンション》
演奏法・指導法

申込書

2012年6月27日(水)

申込日 月 日

お名前			
ご住所	〒		
TEL		FAX	
E-Mail			
種 別	会員(PEN ・ WITH ・ JET) ・ 一般		

※○印をおつけください。御記入頂いたお客様の個人情報は、この講座の控えとしてのみご利用させていただきます。